

令和8年度予算見積調書

課室名：国際課
担当名：国際連携担当
内線：2718

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P32	語学指導助手等招致事業費			一般会計	総務費	県民費	国際交流費	語学指導助手等招致事業費		
事業期間	昭和62年度～	根拠法	なし		針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	10	
					分野施策	0801	多文化共生と国際交流のSAITAMAづくり	SDGsターゲット	10-2, 10-7	
<p>1 事業概要 埼玉県に語学指導助手等を招致するとともに、国際課に国際交流員を2人配置する。</p> <p>ア 招致外国青年受入費 104千円 イ 国際交流員関係費 2,136千円 ウ 埼玉県語学指導助手受入れ活用連絡協議会補助 174千円</p>										
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p> <p>3 地方財政措置の状況 あり (単位費用算定)</p> <p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.4人 = 3,800千円</p>										
<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業の内容 ア 招致外国青年受入費 104千円 埼玉県に語学指導助手を招致し、中学校・高等学校での語学指導や、県民との交流事業に従事させることによつて県の国際化を推進する。 (ア) 語学指導助手等のあっせん、配置 (イ) 語学指導助手等の活用促進</p> <p>イ 国際交流員関係費 2,136千円 国際交流員の雇用 2名</p> <p>ウ 埼玉県語学指導助手受入れ活用連絡協議会補助 174千円</p> <p>(2) 事業計画 県内のJET任用数の動向により事務の増加も見込まれる。</p> <p>(3) 事業効果 県内自治体(さいたま市除く)でのJET受入れ 令和5年度57人→令和6年度33人→令和7年度32人 【活動指標(アウトプット)】新規JET来日者を対象とした対面式を実施(随時) 国際交流員2名を雇用 【成果指標(アウトカム)】多言語による外国人住民への情報発信や、中学校・高等学校での外国語指導、地域での国際交流の実施、海外に向けた県の魅力等の発信等を行うことができる。</p>										

予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
		諸収入						
決定額	2,414	763					1,651	△76
前年額	2,490	763					1,727	

事業内訳書

事業名	語学指導助手等招致事業費		
単位事業名	招致外国青年受入費	予算額	104千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	104	0	
合計	104	0	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	4	0	国際交流員研修
使用料及び賃借料	100	0	出迎えバス借上代
合計	104	0	

単位事業名	国際交流員関係費	予算額	2,136千円
-------	----------	-----	---------

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・雑入	763	0	国際交流員家賃等本人負担分

単位事業名	国際交流員関係費	予算額	2,136千円
-------	----------	-----	---------

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,373	0	
合計	2,136	0	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	250	0	国際交流員に係る家具等購入費
役務費	40	0	国際交流員アパート火災保険料
使用料及び賃借料	1,846	0	国際交流員アパート借上代 新規来日一時宿泊費
合計	2,136	0	

単位事業名	埼玉県語学指導助手受入れ活用連絡協議会補助	予算額	174千円
-------	-----------------------	-----	-------

○歳入 (単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	174	△76	
合計	174	△76	

○歳出 (単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	174	△76	埼玉県語学指導助手受入れ活用連絡協議会補助
合計	174	△76	